



岩手県地域型復興住宅推進協議会

本協議会は、木を使った復興住宅の建設を推進するため、設置した団体です。建設、木材に関する住まいづくりのプロたちにより構成され、国土交通省や林野庁、県などの支援を受けています。

103

いわて木組み組 沿岸はじめ岩手県全域

[グループの特徴とメッセージ]

- 津波被害と地震被害が同時に発生し、沿岸部、内陸部でも建築物は被災しました。
このため私たちは、公表されたモデルプランに、地域の歴史的な住まいの違いを考えるだけでなく、農業、漁業、林業、都市生活者等の生業による違う住まいを考えた標準プランを用意したいと考えています。
- 同時に、現代の住まいとして、安全で快適な環境と、家族が、子供たちがのびのび感性を育む豊かな空間をもつ住まいを提供することを目指します。
- 基本となる木構造は、長期優良住宅の木造在来工法に加えて、百年住宅と言われる木を木で組む歴史的な伝統工法に長期優良住宅性能をそなえた工法の施工体制で対応いたします。オリジナルな設計、改修設計体制も整えています。

[地域型復興住宅のイメージと特徴]

家族の絆の家づくり

- 家は一つの空間。壁や床で仕切っていながらつながるように。家族間のほどほどどのプライバシーを守りながら、そこに家族がいる気配を感じる家、絆の家作りです。
- 家と庭で家庭です。空いた空間が庭ではなく、家とつながった庭、家庭づくりを考えましょう。

事例：木造平屋建、木造軸組＋伝統工法



地域コミュニティ再生の家づくり

- 培ってきた地域社会の助け合う強い繋がりが大切であり、住まいを再建する財産である。地域社会に融合、隣人を大切にする開けた家作りです。
- 高台移転に繋がるが旧街並みの継承と連続や促進地域の要素を生かし美しい岩手の復興住宅を考えましょう。

事例：木造平屋建 木造軸組＋伝統工法 佐川アトリエ設計事務所



家族と住まいに優しい家づくり

- 太陽熱等の自然エネルギーを効率的に利用する事により、家族の居住空間全体を、年間を通して開放的で健康・快適な空間とし、冷暖房費を抑える事ができる省エネ住宅です。
- 岩手の気候特性を考慮し、住む人だけでなく、建物・地球環境にも優しい家づくりを提案しています。

事例：木造 2 階建、木造軸組 CUNA 建築設計事務所



グループの基本情報

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

| | | | |
|--------|---|---|----------------------|
| 所在地 | 盛岡市南仙北 2-25-8 | 主な構造・工法 | 木造軸組工法 |
| グループ構成 | 合計 13 社（原木供給／2 社、製材／3 社、建材流通／1 社、プレカット／2 社、設計／2 社、施工／3 社） | 価格帯 | 1,200～1,500 万円 |
| 代表者名 | (有) 佐川アトリエ設計事務所 佐川秀雄 | 価格の基準面積 | 100 m ² |
| 主な受賞歴等 | 2010 イコ・ハウスコンテストいわて金賞 2011～災害復興支援機構の構成員 JIA の一員で基石支援 | 価格に含まれない項目 | 屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費 |
| 連絡窓口 | 佐川秀雄 [メール] sagawaat@marble.ocn.ne.jp [電話] 019-636-4664 [FAX] 019-636-3137 | *価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。 | |
| ホームページ | //sagakumi.blog118.fc2.com/ | | |